

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

私たち株式会社南建設は、創業以来50年以上に渡り、培ってきた技術力を活かし、持続可能な地域社会の実現に向けて、道路・下水道などの公共工事等を行っています。
次の50年も地域の皆様の安心安全な生活基盤を支えられるよう、また豊かな自然環境を次世代へと引き継げるようなまちづくりの実現に向けて活動していきます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	エコアクション21の活動に沿ってCO2排出量削減に取り組む	CO2排出量 3%削減 (2023年 96,792kg→ 2026年 93,888kg)
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	厳格な廃棄物管理により、廃棄物排出量の削減を目指す	廃棄物排出量 3%削減 (2023年 1916.3t→ 2026年 1858.8t)
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	持続可能な街づくりに貢献する生活インフラ工事を実施する(道路改良・下水道築造等)	工事件数(累計) 2023年 24件→ 2026年 48件以上

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

地域社会・お客様・お取引業者・社員・自治体等、当社を取り巻くすべての関係者の皆様との信頼関係を構築し、「熊本の未来を創る企業」として、持続可能な地域社会づくりに貢献していきます。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	エコアクション21の活動に沿ってCO2削減に努める	CO2排出量 3%削減 (2020年比)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2020年より、工事施工件数が増え、それに伴いCO ₂ 排出量も増加した。	2023年実績 26.2%増加 (2020年比)
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	厳格な廃棄物管理により、廃棄物排出量の削減を目指す	廃棄物排出量 3%削減 (2020年比)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2020年より、工事施工件数が増え、それに伴い廃棄物排出量も増加した。	2023年実績 311.7% (2020年比)
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	持続可能な街づくりに貢献する生活インフラ工事を実施する(道路改良・下水道築造等)	累計15件 (2023年まで)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	講習参加、技術向上などに励み、目標を大きく上回ることが出来た。	累計24件

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**